学校番号	２０３

令和３年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の美術１」　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・人はそれぞれ、思いや見方、感じ方が違います。「何をどのように表現したかったのか？」「作品や映像を観ることでどのように感じ､印象を持ったか？｣といったところを大切にしてください。
・視覚、触覚、感じ取ったことから思考する「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」「鑑賞」の分野について学習します。
・生徒同士が作品を相互に鑑賞（批評）することで、様々な違った視点や考え方を確認することができまたそれらを共有することで理解がより深まったりします。

２　学習の到達目標

美術Ⅰでは美術表現の成り立ちを理解し、課題を理解し創造していくなかで、美術の楽しさ、表現の面白さを、知識や技法を学び使いながら制作してゆく。
現代社会の中での様々な美術文化（表現）に対する理解と関心を引き出してゆく。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	①現代社会、日々の生活の延長として美術を捉える。 ②その中から創造活動を行い、製作過程で達成感や喜びを味わうことでより美術としての文化、鑑賞の関心に繋がる。	①独創性、想像力を働かせ、感じ思考することの必要性。作業のみに留まらず、作業と思考を合わせる事で、「表現」をさせる。 ②主題を基に、素材や表現の特性や造形性を考えて構想している。	①彫刻刀の使い方を理解させる。 ②制作に必要な技術、知識を身につけ、教材に応じて表現方法を拡げる工夫をしている。 ③作品完成における達成感	①他の生徒の作品についての意見や感想を知る事で理解の幅を持たせる。 ②映像表現や美術作品、またはそれらの作家性や時代背景、文化を感じることで理解する。
評価方法	制作の様子、取り組み方。 鑑賞における、意見や感想。 発言内容	アイデアスケッチ（エスキース） 制作過程の作品 制作時の発言内容 ワークシート	作品制作過程での技術、技能 完成、展示された作品	ワークシート 感想用紙（自分の考え） 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	表現と選択	【鑑賞】【デザイン】【絵画、彫刻】・オリエンテーション 社会と表現について	◎	○	○		a:美術の様々な表現を知る b:美術の歴史と文化について自分との関連性を考える。 c:発想力の簡単な作品制作	学習活動の様子
	表現Ⅰ	【デザイン】 ・トーン・コラージュ ・色彩基礎	○	○	○		a:紙の素材理解 b: 絵の具の色彩特性 c: 偶然に出来る色から、作りたい色への理解　画材の特性	課題の発想力 制作課程 完成作品
	表現Ⅱ	【デザイン】 ・ピクトグラム課題制作 ・色彩構成・	○		○	○	a:多種多様な表現方法の理解 c:絵画理解 d:相互批評	制作の様子 制作課程 ワークシート 完成作品
2学期	表現Ⅲ	【デザイン】 ポスター・デザインの説明 制作	◎	○	◎		a:発想力 b:主題への理解と応用 c:創造性	課題に対する興味関心
	素材	【彫刻】 ・木彫彫刻	○	◎	○	○	a:彫刻等の使い方、 b:対象（モチーフ）の観察し描写する。対象の形を再現させる。 c:グラデーションや混色など色彩の可能性の模索 d:相互鑑賞	制作の様子 素材への興味関心 制作課程 ワークシート 完成作品
3学期		【デザイン】 パッケージデザイン	○	○	○		a:様々なパッケージデザインの理解　マークやポスター、またパロディやオマージュ、などについての学習 b:単純化と応用 c:アイデアと構成力	制作の様子 制作課程 ワークシート 完成作品
		【鑑賞】 ・美術映像鑑賞	○	○		○	a:興味関心が持てるテーマ設定 b:美術作家や作品の映像を観ることで作家と時代性を理解し興味を持っている。 d:お互いの感想を共有する	鑑賞の様子 発言内容 感想文章

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想・思考・表現・構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞による知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。